

非常用照明器具 (兼用器具)
階段通路誘導灯

(防湿・防雨型)

品番 FSW41086 (電池内蔵型)

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

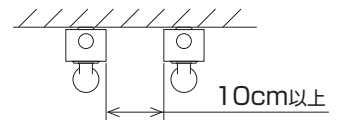
施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

警告

- 施工は、施工説明にしたがい確実に行う。
施工に不備があると非常点灯せず正しい避難誘導ができないほか、落下・感電・火災の原因となります。
- 器具を改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 表示された電源電圧 (定格電圧±6%)・周波数で使用する。
指定外の電源電圧・周波数で使用すると、火災・感電の原因となります。
- 電気設備技術基準にしたがい必ずD種 (第3種) 接地工事をする。
不備があると、感電・火災の原因となります。
- 電源線の接続後の絶縁・防水処理 (融着テーピング等) は確実にを行う。感電・火災の原因となります。
- 単線とより線の直接接続 (ねじり接続等) はしない。必ず専用工具で圧着すること。火災の原因となります。
- 器具を密集して取付けない。過熱により火災の原因となります。
- 蓄電池を短絡、分解等しない。破裂・やけど・感電・火災の原因となります。

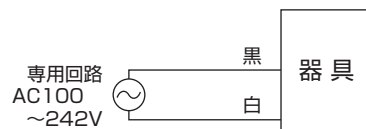


注意

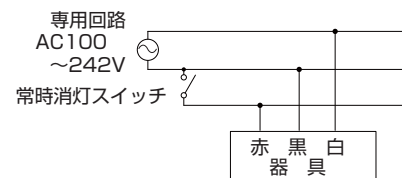
- 周囲温度は、5~35℃で使用してください。
指定外の周囲温度で使用すると、蓄電池の劣化、ちらつきや短寿命及び非常点灯しない原因となります。
- 風の強い場所、常時高温・高湿度になる場所、腐食性ガスが発生する場所、塩害を受ける場所、振動の強い場所、直射日光の当たる場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- Hfランプ専用です。指定外のランプを使用すると、防水性が損なわれ、絶縁不良または感電の原因となります。
- この器具の電源は専用回路にしてください。
- この器具の配線は、下図にしたがってください。
- この器具は防湿・防雨型器具です。サウナなど高温になる場所には使えません。過熱による火災の原因となります。
- 48時間充電後→非常点灯の確認をしてください。充電しないと非常点灯しません。
- 階段通路誘導灯として使用される場合、常時、連続点灯してください。
常時、消灯して使用される場合は、事前に所轄消防署の了解を得てください。
自動火災報知設備との連動が必要なため、誘導灯用信号装置等を用いて消灯してください。
- 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用してください。けがのおそれがあります。

配線種類

A. 消灯なし (2線式配線) の場合



B. 消灯あり (3線式配線) の場合



器具背面図



・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

警告

- 器具を改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。そのままで使用すると、感電・火災の原因となります。

注意

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。
- Hfランプ専用です。指定外のランプは使用しないでください。防水性が損なわれ、絶縁不良または感電の原因となります。
- 蓄電池を加熱したり、火や水の中へ入れたりしないでください。破裂する危険があります。
- 蓄電池は絶対に分解しないでください。やけど・感電の原因となります。電池内の液は、皮膚や衣類をいためます。
- 蓄電池のショートは絶対にさけてください。火災・破裂・感電・やけどの原因となります。
- 照明器具には寿命があります。(※1) 法令に基づいて定期的に点検を実施してください。点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災などにいたる場合があります。

※1 照明器具は、使用条件、使用環境で異なりますが、8～10年が取り替え時期の目安です。但し、蓄電池は4～6年です。

使用上のご注意

- ・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- ・同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
- ・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- ・低温時や冬場で風の強い時に、まれにチラツキや移動縞が発生することがあります。

お手入れ・部品交換

- ・器具の清掃について……水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
- ・部品の交換について……本体表示にしたがって、下記の指定された部品を使用してください。(パナソニック製ランプをご使用ください。)

【交換部品】	適合ランプ	蓄電池
	FHF32EX-N-H	FK715 (9.6V 3000mAh)

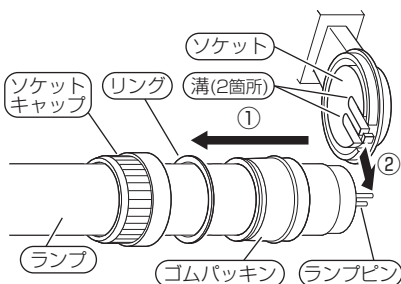
注意

- やけどのおそれあり
点灯中や消灯直後はランプやその周辺をさわらないこと

ランプ・蓄電池交換方法 下図と、前ページ 各部のなまえと取付方法を参照のうえ確実に行ってください。

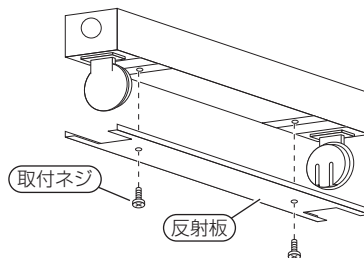
1. ランプをはずす

- ①ソケットキャップを左に回してはずす。
- ②ランプピンをソケットの溝から引き抜く。



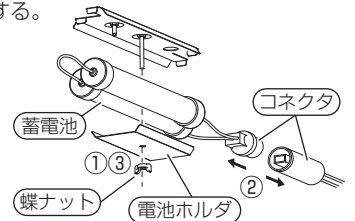
2. 反射板をはずす

取付ネジをはずし、反射板をはずす。



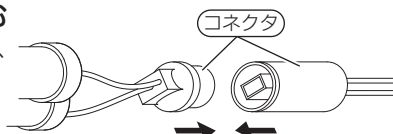
3. 蓄電池コネクタをはずし、蓄電池を交換する

- ①蝶ナットをまわし、電池ホルダをはずす。
- ②コネクタをはずす。
- ③新しい蓄電池を、電池ホルダと蝶ナットで固定する。



4. 蓄電池のコネクタを確実に差し込む

接続が不完全な場合、非常点灯しません。



5. 反射板を取付け、ランプをはめる

前ページ

各部のなまえと取付方法

手順 6～7 参照

6. 充電状態と非常点灯の確認

前ページ

各部のなまえと取付方法

手順 8 参照

保証について

- ・保証について…… この商品の保証期間は1年間です。但し、安定器は3年間です。
ランプ・電池などの消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- ・保証書について…… 保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- ・補修用性能部品…… 弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。
の保有期間 補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

○定期点検 ・3ヶ月に1回は、破損、変形などの外観の点検をお薦めします。
・6ヶ月に1回は、外観点検と機能点検を併せて行ってください。
(点検については、誘導灯は消防法令、非常用照明器具は建築基準法令に定められていますので必ず実施ください。)

○設置年月日 年 月 日 ○取付場所 ○器具No.

点検年月日	点検状態		点検者	点検年月日	点検状態		点検者	点検年月日	点検状態		点検者
	外観	機能			外観	機能			外観	機能	

故障かな?と思ったときは

表に従ってお調べいただき、なお異常がある場合は、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。

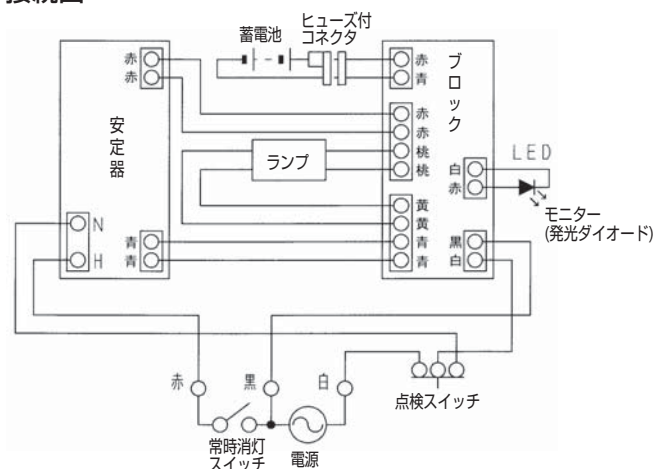
現象	考えられる原因	処置
常時、蛍光ランプが点灯しない	蛍光ランプの寿命	ランプ交換する
	消灯スイッチOFF	スイッチをONする
非常点灯しない	蓄電池コネクタはずれ	コネクタ接続する
短時間しか点灯しない (60分未満)	蓄電池の充電不足 (保管時の自然放電や、施工時の放電など)	48時間以上充電する
	蓄電池の寿命	蓄電池交換する
充電モニターが点灯しない	蓄電池コネクタはずれ	コネクタ接続する

器具定格・接続図

●定格

起動方式	半導体式 (PN9)
定格電圧	AC100~242V
ランプ	FHF32EX-N-H
電池	Ni-MH 9.6V 3000mAh
入力電流	0.40~0.18A
入力電力	40W
非常時光束	1100 lm

●接続図



Ni-MH

この器具には、ニッケル水素電池を使用しております。ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ニッケル水素電池の交換、およびご使用済製品の廃棄に際してはニッケル水素電池を取り出し、リサイクルにご協力ください。